

The way is open where there is a will

～意志あるところに道は開ける～

キャリア教育部通信 第7号

令和6年11月1日

中学生の皆さんへ

キャリア教育部

AIが身近なものになってきました。今回は、AIが代替できる部分が多い仕事は、どのようなものなのかを考えてみましょう。将来を見据えて「自分のやりたい・なりたいこと」の参考になればと思います。

AIが人より得意なことは、**データ分析と学習、言語・画像・音声の処理と認識、ミスなく同じ作業を繰り返すこと**です。

これを参考に、AIが代替できる部分が多い仕事は以下ようになります。

(理由などは省略します)

事務、銀行員、ライター、建設作業員、工場勤務者、会計監査、通関士、薬剤師、スーパーコンビニ店員、ホテルの客室係やフロントスタッフ、調理スタッフ、警備員、清掃員、タクシーや鉄道の運転手、配達員

逆に、**AIは人の気持ちを汲み取ることや創造性のある仕事は不得意**ですので、AIの代替が難しい仕事は、以下ようになります。

命を預かる仕事、人をケアする仕事、説得や交渉をする仕事、人を育てる仕事、新しい価値を生む仕事、状況による判断が必要な仕事、動物を管理する仕事、IT技術を操作する仕事、センスが必要な仕事、作品をつくる仕事

AI技術が進化して、社会が大きく変化している中で、生きていくのに大切なことは何でしょうか。それは、**自分の興味や強みを知り、それを活かせる仕事をしていくこと**です。

細かなコミュニケーションや創造性は人間ならではの力

人間は言葉だけでなく、顔の表情、声のトーン、ボディランゲージなどからも多くの情報を受け取ります。これらの微妙なニュアンスを理解し、適切に対応することは現段階のAI技術では困難なのです。

AIを単純に脅威として捉えるのではなく、人手不足やヒューマンエラーを改善するためにうまく活用していくことが求められているのです。

(PORTキャリア AIによってなくなる仕事 残る仕事の特徴より)

「好きこそ物の上手なれ」「What one likes, one will do well.」（好きなことは熱心に行うから、自然に工夫し勉強するようになるので非常に上達も早くなること）です。

AIによって、仕事がなくなる・なくなるのを気にするのではなく、自分の「興味は何？ 適性は何？好きは何？」を求めて、仕事につなげて生きていくことが大切なのです。自分の存在意義や仕事のやりがいを感じ、そこで出会った人と協働する喜びも感じて、人間らしく生きていけるのではないのでしょうか。

今ある職業をイメージして将来を考えることより、AIを含めた技術革新を見据えて変化することを前提に考えることが重要です。家庭や友人同士で変化する新しい社会について夢をもって語り合ってみましょう。そして、人々が幸せな気持ちになるような新しいサービスを提供して、自分も楽しみながら生きていけるようにしていきましょう。少しは明るい気持ちになりませんか。

つばさ総合高校には、明るく前向きな生徒にきてほしいです。社会の変化が速くて大変だと思うのではなく、社会の変化に対応し、新しいことにワクワクしながら、楽しく笑顔で生きていこうよ！とメッセージを発信していきましょう。そして、充実した学校生活を送っていきましょう！